

目次

c o n t e n t s

序文

I 保育の実践現場に立つとき

II 保育の実際

III 赤ちゃんの基本的ケア

IV 配慮を要する子どもの保育

V 乳幼児の健康と病気・事故予防

索引

著者紹介

目次

序文	i
目次	iii

I 保育の実践現場に立つとき

1

1. 保育の実践現場で保育に出会う

3

門戸を開く保育実践現場	4
(1) 多様な人が出入りする保育実践現場	4
(2) 部外者を受け入れるメリット・デメリット	5
ボランティアや実習生として実践現場に立つとき	5
(1) 素直に保育実践の場に身を置いてみる	5
(2) 自分を求めてくれる“もの”との出会い	6
(3) 心のきずなが結ばれるとき	6

2. 保育施設の特徴とその役割

9

子ども・子育て支援法による新しい保育制度	9
(1) 認定こども園と幼保連携型認定こども園	10
幼保連携型認定こども園の特徴とその役割	11
(1) 学校教育・保育を一体的に提供する	11
(2) 適当な環境を与えて心身の発達を助長する	11
(3) 家庭における養育支援の充実を図る	12
幼稚園の特徴とその役割	13
保育所の特徴とその役割	13
幼稚園と保育所の共通点と相違点	14
(1) 幼稚園と保育所の共通点	14
(2) 幼稚園と保育所の相違点	14
その他の保育施設の特徴とその役割	14

3. 広がる子育て支援と保護者の役割

17

法的に規定された保護者への保育・教育支援	17
(1) 多様化する子育て支援	17
(2) 少子化対策としての子育て支援	22
欠かせないワークライフバランスの施策の推進	22

4. 家庭・保護者を支援するということ

24

子育ての基本は家庭にある	24
(1) 児童の権利に関する条約と養育責任	24

(2) 親が養育責任を果たせなくなるとき	25
家庭・保護者を支援する重さ	28
(1) 支えを求める保護者たち	28

5. 子育て支援は子育て支援 30

大人は子どもの行動モデル	30
(1) 大事にされたい子どもたち	30
(2) 乳幼児期に培われる自己肯定感・自己有能感	31
(3) 不可欠なアタッチメント（愛着）の対象	33
互いに心をつなぎ合いサポートし合う	33
(1) 増加する3歳未満児保育	33
(2) 大切な保育アイデンティティの形成	35
(3) 保育の工夫	36

II 保育の実際 39

0歳児クラス 41

● 0歳児ってどんな子ども（0歳児の特徴と子どもの姿）	42
0歳児の子どもの姿と保育者の役割	43
● デイリープログラム	44
● 0歳児と一緒に遊ぼう	46
部屋の中で	46
保育者の働きかけ	47
外遊びの中で	48
好きな遊び	48
保育者の働きかけ	49
● 一緒に生活してみよう	50
食事	50
排泄	50
清潔	51
着脱	52
睡眠	53
保護者とともに	53
● 0歳児クラス的环境	54
保育室	54
保育室の遊びのコーナー	55
遊具、玩具	55
絵本	55
ワンポイント・アドバイス	55
● 0歳児をより深く理解するために	56
心理発達	56
保育	57
● 0歳児クラスの事故と安全	58
事故の特徴・安全への配慮	58

1歳児クラス 59

● 1歳児ってどんな子ども（1歳児の特徴と子どもの姿）	60
1歳児の子どもの姿と保育者の役割	61

● デイリープログラム	62
● 1歳児と一緒に遊ぼう	64
部屋の中で	64
保育者の働きかけ	65
外遊びの中で	66
保育者の働きかけ	67
● 一緒に生活してみよう	68
食事	68
排泄	69
睡眠	70
着脱・清潔	71
● 1歳児をより深く理解するために	74
心理発達	74
保育	75
● 1歳児クラスの事故と安全	76
事故の特徴・安全への配慮	76

2歳児クラス

77

● 2歳児ってどんな子ども (2歳児の特徴と子どもの姿)	78
2歳児の子どもの姿と保育者の役割	79
● デイリープログラム	80
● 2歳児と一緒に遊ぼう	82
部屋の中で	82
保育者の働きかけ	83
外遊びの中で	84
保育者の働きかけ	85
● 一緒に生活してみよう	86
食事	86
排泄	87
清潔	87
着脱	88
睡眠	89
● 2歳児クラス的环境	90
保育室	90
保育室の遊びのコーナー	91
ごっこ遊び	91
絵本	91
遊具、玩具	91
● 2歳児をより深く理解するために	92
心理発達	92
保育	93
● 2歳児クラスの事故と安全	94
事故の特徴・安全への配慮	94

3歳児クラス

95

● 3歳児ってどんな子ども (3歳児の特徴と子どもの姿)	96
3歳児の子どもの姿と保育者の役割	97
● デイリープログラム	98
● 3歳児と一緒に遊ぼう	100
部屋の中で	100

保育者の働きかけ	101
外遊びの中で	102
保育者の働きかけ	103
●一緒に生活してみよう	104
食事	104
排泄	105
着脱	106
清潔	106
睡眠	107
●3歳児クラス的环境	108
保育室	108
遊具、玩具	109
絵本	109
園庭	109
●3歳児をより深く理解するために	110
心理発達	110
保育	111
●3歳児クラスの事故と安全	112
事故の特徴・安全への配慮	112

4歳児クラス

113

●4歳児ってどんな子ども (4歳児の特徴と子どもの姿)	114
4歳児の子どもの姿と保育者の役割	115
●デイリープログラム	116
●4歳児と一緒に遊ぼう	118
部屋の中で	118
保育者の働きかけ	119
外遊びの中で	120
保育者の働きかけ	121
●一緒に生活してみよう	122
食事	122
排泄	123
清潔	123
着脱	124
睡眠	125
●4歳児クラス的环境	126
保育室	126
保育室の遊びのコーナー	127
遊具、玩具	127
絵本	127
園庭	127
●4歳児をより深く理解するために	128
心理発達	128
保育	129
●4歳児クラスの事故と安全	130
事故の特徴・安全への配慮	130

5歳児クラス

131

●5歳児ってどんな子ども (5歳児の特徴と子どもの姿)	132
5歳児の子どもの姿と保育者の役割	133
●デイリープログラム	134
●5歳児と一緒に遊ぼう	136
自然とふれあいの中で	136
保育者の働きかけ	137
外遊びの中で	138

保育者の働きかけ	139
●一緒に生活してみよう	140
食事 ～食育～	140
着脱・持ち物の始末	140
排泄・清潔	141
睡眠	142
●5歳児をより深く理解するために	心理発達 146 保育 147
●5歳児クラスの事故と安全	事故の特徴・安全への配慮と安全教育 148

異年齢児クラス（縦割り保育） 149

●異年齢児保育の中の子どもってどんな子ども（異年齢児クラスの特徴と子どもの姿）	150
異年齢児保育の中の子どもの姿と保育者の役割	151
●デイリープログラム	152
●異年齢児と一緒に遊ぼう	154
部屋の中で	154
保育者の働きかけ	155
外遊びの中で	156
保育者の働きかけ	157
●一緒に生活してみよう	158
食事	158
排泄	158
清潔	160
睡眠	160
着脱	161
●異年齢児クラス的环境	162
保育室	162
保育室の遊びのコーナー	163
絵本	163
遊具、玩具	163
●異年齢児をより深く理解するために	心理発達 164 保育 165
●異年齢児クラスの事故と安全	事故の特徴・安全への配慮 166

Ⅲ 赤ちゃんの基本的ケア 167

1. 泣く・笑う 168

こころのケア	168
「泣く」「笑う」への対応	168
①泣き・ぐずり、そしてなだめる	168
②笑い合う	169
トピックス	170
①笑いの少ない赤ちゃん	170
②泣いてばかりいる赤ちゃん	170

2. 抱っこ・おんぶ	171
こころのケア	171
抱っこ・おんぶの方法	171
①抱き方	171
②おぶい方	171
トピックス	172
①抱っこを嫌がる赤ちゃん	172
②シェイキング・ベビー	172
3. 眠り	173
こころのケア	173
眠りのケア	174
トピックス	175
①うつぶせ寝	175
②夜泣き	175
4. 授乳	176
こころのケア	176
授乳の方法	176
①授乳の仕方	176
②調乳	177
③排気の仕方	178
トピックス	178
①冷凍母乳	178
②ミルクを吐く	178
5. 離乳食	179
こころのケア	179
離乳食の与え方	179
トピックス	180
①取り分け皿（手づかみ皿）の活用	180
②眠くなったときには？	180
③嫌がったときには？	180
6. おむつ交換	181
こころのケア	181
おむつのあて方	181
トピックス	183
①紙おむつと布おむつ	183
②おむつかぶれ	183
7. 沐浴	184
こころのケア	184
沐浴の方法	184
①沐浴の準備	184
②沐浴の手順	184

③浴槽の中で石けんを使う沐浴法	185
④沐浴での留意点	185
トピックス	186
①沐浴は落ちつくことがコツ!	186
②赤ちゃんの気持ち良さをみつけよう	186
③沐浴できない時はどうするの?	186

8. 衣類の着脱 187

こころのケア	187
着脱の方法	188
①衣類の着脱が必要なとき	188
②着脱時の配慮	188
トピックス	188
①衣服の条件	188
②靴の選択規準	189

9. 赤ちゃんマッサージ 190

こころのケア	190
マッサージの方法	190
①マッサージの準備	190
②マッサージの方法	190
③マッサージの留意点	192
トピックス	192
①タッチケア	192
②赤ちゃん体操	192

10. 外気浴 193

こころのケア	193
外気浴の方法	193
トピックス	194
①日光浴	194
②紫外線	194

IV 配慮を要する子どもの保育

195

1. 低出生体重児で生まれた子どもの保育 197

こんなに小さかった子どもが保育園へ	197
(1) さくらちゃんのこと	197
(2) 早産児、低出生体重児とは	197
修正月齢	198
発育・発達の特徴	199
(1) 身体発育にみられる特徴	199
(2) 精神運動発達にみられる特徴	199
早期の療育支援	200
(1) 母親の心理	200

(2) 育児支援の実際	200
(3) 保育園にいる低出生体重児	201

2. 障害児の保育 202

障害児保育はどこで行われているか	202
(1) 分離保育をしている専門機関	203
(2) 交流保育を実施している専門機関	203
(3) 統合保育（インクルーシブ保育）をしている専門機関	203
インクルーシブ保育の意義と方法	204
(1) 障害児にとっての意義	204
(2) 周りの人々にとっての意義	204
インクルーシブ保育の内容と配慮点	205
(1) 障害に配慮した保育環境を保障すること	205
(2) それぞれに適した活動への取り組み方を保障すること	205
(3) 子ども同士の育ちあいを尊重すること	206
(4) 保育者間で連携し担当者を支えていくこと	206
専門機関との連携	207
(1) 医療・保健機関との連携	207
(2) 地域の相談機関との連携	207
(3) 教育機関との連携	207

3. 長時間保育 209

長時間保育の必要性和長時間保育制度	209
(1) 長時間保育の必要性	209
(2) 長時間保育の制度	209
長時間保育の特徴	210
(1) 起きている間の半分以上が保育園での生活	210
(2) 安定しない保育集団の中で受ける保育活動	211
(3) 外が暗い時間を保育者と過ごす生活	211
(4) 1日2食を保育園で食べる生活	212
(5) 不安定な睡眠になりやすい生活	212
長時間保育の課題	213
(1) 24時間の生活リズムを踏まえた保育活動	213
(2) 心に寄り添う保育活動	213
(3) 生活の連続性を意識した保育活動	213

4. 病児・病後児保育 215

(1) 病児・病後保育の歴史	215
(2) 国の本格的な事業へ	215
(3) 平成12年度の大規模な要綱改訂以降の動向	216
(4) 保育所型病後児保育室とは	217

- (5) 保育所型病後児保育の対象児とは……………218
- (6) 病児保育に対する理解を……………218

5. 虐待された子どもの保育 221

- (1) 子ども虐待の現状……………221
- (2) 子ども虐待とは……………222
- (3) 保育園・幼稚園における初期対応……………222
- (4) 虐待された子どもの支援……………225
- (5) 虐待する保護者の支援……………225

6. 心配な子どもの行動への理解 227

- (1) 注意欠陥多動性障害 (Attention Deficit-Hyperactivity Disorders; ADHD) ……227
- (2) 自閉性障害 (自閉症)・広汎性発達障害・アスペルガー症候群 ……228
- (3) アタッチメント障害……………230

V 乳幼児の健康と病気・事故予防 233

1. 保育看護の専門性を育む 235

- (1) 保育看護の専門性とは……………235
- (2) 保育士と看護師の役割……………236
- (3) 看護師が配置されていない保育所での対応……………237
- (4) 「病初期保育」と「保育看護」の専門性 ……237

2. 乳幼児の身体発育の見かた 240

- 発育の特徴……………240
 - (1) 発育期の分類……………240
 - (2) 発育の特徴……………240
- 身体計測法……………242
 - (1) 身長 ……243 (3) 頭囲 ……244
 - (2) 体重 ……243 (4) 胸囲 ……244
- 身体発育をどう評価するか……………244
 - (1) 身体発育パーセンタイル曲線とは……………244
 - (2) パーセンタイル曲線での評価法……………245

3. 乳幼児の発達の見かた 248

- 発達の方向性・順序性……………248
- 発達における相互作用……………248
- 発達を見ていくときの順序……………250
 - (1) まずは運動発達から……………250
 - (2) 次に言葉の発達について……………250

(3) 発達を支える親子関係の見かた	251
(4) 社会性の発達の見かた	255
(5) 食事場面での発達の見かた	257
(6) 遊びの発達の見かた	258
発達の見かたを事例から学ぶ	260

4. 乳幼児の栄養・食事 265

母乳栄養と人工栄養	265
(1) 母乳栄養	265
(2) 人工栄養	267
離乳食	268
(1) 離乳の定義	268
(2) 離乳の必要性	268
(3) 離乳の開始	269
(4) 離乳の進行	270
(5) 離乳の完了	270
(6) 離乳食の進め方の目安	270
(7) 離乳食作りの留意点	273
幼児の食事	274
(1) 幼児期の心身の特徴と食生活の関係	274
(2) 幼児食の調理上の留意点	274
(3) 間食（おやつ）について	277
(4) 食事摂取、食行動の諸問題	278
食物アレルギー	279
(1) 食物アレルギーの基礎知識	279
(2) 食物アレルギーの治療の基本	281
(3) 乳児期の食物アレルギー対応	281
(4) 保育所給食における食物アレルギー対応	282
下痢や嘔吐などの体調不良の際の食事	282
(1) 下痢のとき	282
(2) 嘔吐のあるとき	283

5. 乳幼児の健康状態の見かた 285

健康状態の観察法	285
(1) 体温	285
(2) 呼吸	286
(3) せきと鼻水	288
(4) 尿と便	289
(5) 睡眠	290
(6) 皮膚	291
健康観察と記録	291
(1) 受託時の健康観察	291
(2) 保育中の健康観察	292
(3) 健康観察の記録	292

6. 感染症を予防するために 296

感染症とは	296
-------	-----

子どものかかりやすい感染症	297
(1) 麻しん（はしか）	298
(2) インフルエンザ	299
(3) 風しん（三日はしか）	300
(4) 水痘（水ぼうそう）	300
(5) 流行性耳下腺炎（おたふくかぜ、ムンプス）	300
(6) 結核	301
(7) 咽頭結膜熱（プール熱）	301
(8) 流行性角結膜炎（はやり目）	301
(9) 百日咳	302
(10) 腸管出血性大腸菌感染症（O157、O26、O111等）	302
(11) ノロウイルス胃腸炎	303
(12) RSウイルス感染症	303
消毒法	304
登園基準の考え方	305
予防接種の意義と種類	306

7. 乳幼児の病気と対応 308

囑託医による診察の介助	308
(1) 診察の際に用意するもの	308
(2) 診察の介助の仕方	308
ありふれた症状への対応	310
(1) 発熱	310
(2) 下痢	311
(3) 嘔吐	313
(4) 脱水症状	315
(5) けいれん	316
(6) 咳と呼吸困難	318
アトピー性皮膚炎とスキンケア	319
(1) アトピー性皮膚炎とは	319
(2) アトピー性皮膚炎の子どものスキンケア	320
保育園における与薬	321
(1) 保育士等による与薬の法的解釈	321
(2) 保育士などが保育園などで与薬する際の留意点	322

8. 乳幼児の事故と予防対策・応急手当て 326

乳幼児に起こりやすい事故	326
(1) 乳幼児に起こりやすい事故	326
事故予防と安全対策	328
(1) 保育所保育指針にみる事故予防・安全対策	328
(2) 事故予防に関するハインリッヒの法則	328
(3) 保育団体によるインターネットによるヒヤリハット報告システム	329
(4) リスクマネジメント活動のステップ	330

(5) ヒヤリハット報告システムからみた保育所におけるインシデントの実態 ……	331
(6) 年齢・発達の特徴からみた事故の特徴 ……	333
(7) 環境整備と安全教育 ……	333
乳幼児突然死症候群 (SIDS) ……	334
(1) SIDSの発生要因と予防対策 ……	335
事故発生時の応急手当て ……	337
(1) けがの応急手当て ……	337
(2) 創傷 (きず) : <切傷、擦り傷、刺し傷> ……	338
(3) 打 撲 ……	338
(4) 圧 迫 (指はさみなど) ……	339
(5) ねんざ・肘内障・脱臼・骨折 ……	339
(6) やけど (熱傷・火傷) ……	341
(7) 化学物質などの誤飲 ……	343
(8) 異物の誤飲 (窒息) ……	344
(9) 出 血 ……	345
(10) 歯の損傷 ……	347
(11) 目や耳の異物 ……	347
(12) 日射病 (熱中症) ……	348
(13) 蜂に刺される ……	348
(14) ヘビに噛まれる ……	349
(15) 溺 水 ……	349
包帯法 ……	349
(1) 包帯の目的 ……	350
(2) 包帯の材料と種類 ……	350
人工呼吸と心臓マッサージ (CPR) ……	352
(1) 救急時の基本 ……	352
(2) 救急蘇生の「ABC」 ……	353
(3) 気道の確保 (Air way) ……	353
(4) 呼吸の有無の確認 ……	353
(5) 人工呼吸 (Breathing) ……	354
(6) 心臓マッサージ (Circulation) ……	354
(7) AED (自動式体外除細動器) の使用 ……	355
救急医薬品・衛生材料 ……	356
索 引 ……	359
著者紹介 ……	365